

法人理念	多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的にサービスが提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援を行う。					
支援方針	楽しい気持ちで日々過ごせることを「心の財産」と捉え大切に、お子様たちが笑顔で様々な体験を積んでいけるよう努める。					
営業時間	8時	30分	19時	0分	送迎実施の有無	あり (鹿島特別支援学校への迎え及び自宅への送迎)
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<p>①健康状態の維持・改善 毎日活動前にバイタルチェックを行うとともに、散歩/室内歩行に取り組み運動量を確保します。外活動を取り入れることで自律神経機能の向上や健康な発育を支援します。活動中の保水（おやつ等）を習慣化します。</p> <p>②基本的な生活スキルの獲得 集団によるゲームやクイズ、個別課題/登所/降所時の支度や活動の中で、衣類の着脱/身だしなみ/片付けトレーニング/定時のトイレ誘導/手洗いの他、身の回りのことから個々のレベルやご家族の希望に合わせて習得を目指します。</p> <p>③生活習慣や生活のリズムの形成 活動の流れを明確にし、見通しをもって安心して過ごせるようにします。</p>				
	運動・感覚	<p>①姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 椅子に座る習慣/机上で課題に取り組む習慣を身につけ、姿勢維持の向上を図ります。散歩/室内歩行に取り組み基礎体力の向上を図ります。</p> <p>②保有する感覚の活用 視覚/聴覚/触覚/前庭覚/固有覚といった基礎感覚の活用を意識した活動を取り入れます。音楽に合わせて体を動かす運動を取り入れます。個々の特性により指先トレーニングを取り入れます。</p> <p>③感覚の特性への対応 感覚過敏や鈍麻を理解し、安心して過ごせるよう環境設定をします。</p> <p>④姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 肘掛つき椅子の使用や感覚過敏への対応など個々に合った対応を行います。</p>				
	認知・行動	<p>①認知の特性についての理解と対応 個々の認知特性を理解し、適切に動けるよう環境設定を行います。また散歩/室内歩行を通じ、主体的な行動を促します。</p> <p>②適切な認知と行動の習得 毎日の始まりの会にて、日付/曜日/天気等の質問を行い認知形成を図ります。絵（塗り絵）/工作等を通じ、色/形・状態が変化の様子の把握、体を使った活動による身体意識の向上、ゲームや個別課題、粘土やブロック等を通じ時間や空間や数の認知を目指します。来所時/降所時の支度の習慣づけやスケジュールの提示により自分で行動できるよう促します。散歩/室内歩行を通じ、主体的な行動を促すとともに季節の興味などの感性形成を図ります。</p> <p>③行動障害への予防及び対応 他の人や自分、物をたたく/傷つけるなどの社会的に受け入れがたい行為が見られた際は、その理由を見つけ、それに合った方法で適切な行動の習得を目指します。</p>				
	言語コミュニケーション	<p>①言語の形成と表出 言葉を使ったゲームや個別課題を通じ、身の回りのもの・基本的な動作・色や形・身体部位・方向/強弱/速さ等の言葉との結び付けを行います。クイズや活動中のやり取りを通じ、挨拶をはじめとする基本的な会話/社会性のある言葉「どうぞ」「ありがとう」「ください」などの習得を目指します。簡単な問いかけや「ください」等の簡単な言葉を促すことで話すことの楽しさを感じて頂けるよう支援します。手遊び等を通じ発語を促します。</p> <p>②コミュニケーションの基礎的能力の向上・状況に応じたコミュニケーション 個々にあったレベルの問いかけをして話すことを楽しんで頂きます。その際、その場にあった適切な言葉使いも伝えていきます。ゲームや個別課題を通じ、言葉と文字の結び付け、文字の習得の支援も行います。</p> <p>③コミュニケーション手段の選択と活用 言語が難しいお子様には、それぞれに合った方法でコミュニケーションがとれるよう支援します。（ジェスチャーやカードなど）</p>				
人間関係社会性	<p>①アタッチメント（愛着）の形成と安定 一貫した応答や共感を示すことでこちらの基盤となる絆を深めることにより、情緒の安定や自己肯定感を育てること、安心して周囲の世界に興味を持つことへと繋げていきたいと考えています。</p> <p>②遊びを通じた社会性の発達・自己の理解と行動の調整 ゲームや見立て遊び/ごっこ遊びのなかで、順番やルールを守ること、他者へ譲ることの大切さ、自分の気持ちに折り合いをつける等を意識した支援を行います。また、買物/防災/防犯等状況設定をし模擬体験や避難訓練を行います。</p> <p>③仲間づくりと集団への参加 集団活動を通じ、集団への参加意識を高めるとともに集団での成功体験を積み、「みんなで一緒に行うことの楽しさ」を感じ覚えて頂きます。</p>					
家族支援	定期的なモニタリング以外にも、家庭的価値での困りごと（保護者・兄弟間）の相談援助を行います。各種相談に対する助言等のほか、ご本人の状況の共有に努めていきます。解決すべき課題があったときだけでなく、成長や強みが見られた際にもお伝えしていきたいと思えます。	移行支援	移行先へ本人の特性等の情報提供を行い、ご本人がスムーズに移行し安心して過ごせるよう支援を行います。また、ライフステージに応じた将来的な移行を見据えて支援内容を工夫します。			
地域支援・地域連携	学校や医療機関との情報共有や調整を行います。	職員の質の向上	施設内研修及び外部研修への参加 虐待防止・権利擁護/事故防止/感染症対策/発達障害（障害特性）/支援技術・方法等			
主な行事等	お花見 ・七夕 ・納涼祭 ・クッキング ・ハロウィン ・クリスマス会 ・書初め ・豆まき					